

「院内の死角を減らし、見守り体制を整備 韮崎市立病院が VIGI で進める安全対策」



概要

山梨県にある韮崎市立病院は、78年にわたり地域医療を支えてきた、159床を有する地域の中核病院です。内科をはじめとする9つの診療科で急性期・回復期・慢性期の医療を提供するほか、介護医療院や訪問看護ステーションも運営し、地域の医療・介護を幅広く支えています。

同院では、患者様の見守りや安全対策のため、院内の死角を減らし、状況を確認できる環境が求められていました。国の補助金の対象となったことをきっかけに、魚眼レンズ搭載モデルを含む防犯カメラを院内6カ所に設置。VIGIの導入により、事務室から院内の様子や録画映像を確認できるようになり、日常の見守りやトラブル発生時の状況把握に活用されています。

課題

- ・ 出入口や共用部の死角を減らし、患者様の様子や院内の状況を確認できる環境が求められていた。
- ・ 導入費用を考慮しながら、院内の安全対策を強化する必要があった。
- ・ 院内で利用実績のない機器を採用するにあたり、安定した運用を継続できるか懸念があった。
- ・ 担当者が交代しても無理なく扱える、操作しやすいシステムが必要だった。



導入製品

VIGI 5MP IR 魚眼レンズ ネットワークカメラ
「[InSight S655I](#)」



VIGI 3MP ミニドーム型ネットワークカメラ
「[VIGI C230I Mini](#)」



VIGI 32 チャンネル
ネットワークビデオレコーダー
「[VIGI NVR4032H](#)」

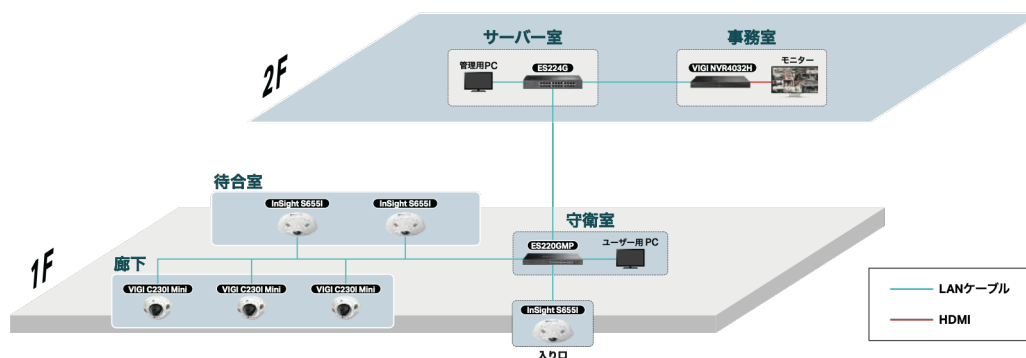


Omada ギガビットポート×18/SFP スロット×2
イーザーマネージスイッチ
「[ES220GMP](#)」



Omada ギガビットポート×24
イーザーマネージスイッチ
「[ES224G](#)」





【構成のポイント】

Omada 導入のポイント

VIGI の採用の決め手は、導入しやすい価格と、映像管理ソフトウェアの充実した機能・操作性でした。日々の映像確認や録画再生を行いやすく、担当者が交代しても継続して活用できると判断。導入費用に加え、長く使い続けられる扱いやすさを重視して選定しました。

院内 6 カ所にカメラを設置。設置場所に応じた機種を組み合わせることで、共用部を広くカバーし、死角の少ない監視環境を構築しました。

各カメラの映像は、2 階事務室に設置した大型モニターで確認しています。ライブ映像による日常の見守りに加え、必要に応じて録画映像を振り返り、トラブル発生時の状況把握にも活用しています。



待合室を監視する「InSight S655I」



NVR からモニターに接続し、
院内各所の映像を確認

ポイント

- ・導入しやすい価格と、充実した映像管理機能
- ・機能が充実し、担当者が交代しても扱いやすい映像管理ソフトウェア
- ・魚眼レンズ搭載カメラで共用部を広くカバーし、導入台数を抑えながら死角の少ない監視環境を構築

担当者のコメント

「実際に使用してみると、画質が非常に良く、映像も滑らかで、必要な場面をストレスなく確認できる点を高く評価しています。過去映像もスムーズに確認できるため、トラブル発生時の状況把握や対応に大いに役立っています。」

さいごに

患者様や職員が安心して過ごせる環境づくりは、病院運営における重要な課題の一つです。院内の共用部を広く見渡し、日常の見守りからトラブル発生時の状況確認までを支える監視環境として、VIGI の導入を検討してみてはいかがでしょうか。

お問い合わせ先

【導入支援（設置・設定・LAN 施工）のお問い合わせ先】

株式会社ジャスミンシステム 新規事業部

TEL: 03-6874-5922

Email: biz@jasmine-s.com

URL: <https://jasmine-s.com/about/>

【本導入事例に関するお問い合わせ先】

ティーピーリンクジャパン株式会社（担当：鳥谷部）

TEL: 03-6806-0912 Email: sales.jp@tp-link.com

URL: <https://www.tp-link.com/jp/>